

経営理念の方向性について（キーワード例の提示）

1. 経営理念を定める趣旨

次期経営計画（令和8年度～12年度）では、ボートレース福岡のあり方や進むべき方向性を明確にし、事業の一貫性や対外発信力を高めるため、「経営理念」を新たに定めたいと考えています。

経営理念は、施策や事業の根幹となる考え方であり、持続可能な経営の指針となるものです。また、理念を明文化することで、職員間での共有が図られ、事業の判断軸や説明責任の強化にもつながると考えています。

2. 5年後の目指す姿（参考）

経営理念を検討いただくにあたり、委員の皆様にイメージを持っていただきやすくするため、令和12年度頃の「目指す姿（将来像）」を以下のとおりお示しします。

- ・安定した収益を生み出し、福岡市の施策を財政面から支えるという公営事業としての使命を着実に果たしている
- ・市民にとって身近で開かれた施設として親しまれている
- ・国内外からの来訪者にとっても魅力的な都市型レジャー施設として定着している

※上記はあくまで委員会での検討の参考のために示すものであり、計画本編に記載する予定はありません。

3. キーワード例（理念構築に向けた素材）

以下に、経営理念に盛り込むべき要素として想定されるキーワードをカテゴリ別に整理しております。委員の皆様には、これらを参考にしながら、ご意見を賜れますと幸いです。

カテゴリー	キーワード例
1. 事業の使命・目的	公共性／公益性／社会的責任／ 市財政への貢献 ／ 地域貢献 ／ 安定収益 ／健全な
2. お客様・市民との関係性	市民に親しまれる ／誰もが楽しめる／お客様に喜ばれる／開かれた施設／地域との共生／地域交流／市民参加型／利用者目線／エンターテインメント／福岡らしさ／憩いの場／ゆとりある空間／選ばれる／感動体験／心地よい
3. 経営姿勢・運営方針	公正・透明／安全・安心／ 持続可能 ／チャレンジ精神／質の高いサービス／品質重視／柔軟性・適応力／顧客志向／魅力向上／連携・協力
4. 将来像・価値創出	にぎわい創出／魅力発信／観光資源化／イノベーション／新たな価値の創造／次世代への継承／ 活性化 ／存在感／生活の質の向上／都市の成長